

子どもアンケートの結果について

1. アンケートの実施概要

市立小学校及び市立中学校の児童・生徒を対象として、アンケート調査を実施し、未来の鎌倉市の環境への期待やその実現に向けてすべきことなどを把握しました。

調査期間	令和7年(2025年)11月12日～11月28日
調査対象	市立小学校の小学5年生、6年生 計：2,491名 市立中学校の中学生 計：3,390名 合計：5,881名の児童・生徒 に加え、調査参加への申し出のあった小坂小学校4年生111名を加えた、総計5,992名の児童・生徒
調査方法	対象者全員にチラシを配布し、WEBフォームによる回答
回収件数	718件(11.98%)
調査項目	【個人属性】 質問1 性別(選択式：単一回答) 質問2 学年(選択式：単一回答) 質問3 居住地(選択式：単一回答) 【環境についての考え】 質問4 鎌倉の環境をまもるためにすべきだと思うこと (選択式：複数回答、最大3つまで選択可) 質問5 質問4で答えたものについて、鎌倉の環境(かんきょう)が「こうなったらいいなあ」「今、好きなこんなことを残したい」など思うこと (自由回答) 質問6 質問5で答えたような鎌倉市になるために、みなさんが考える「わたしがやること」「こうの方がよいこと」 (選択式：複数回答) また、その具体的な内容 (自由回答)

2. アンケートの結果の概要

アンケートで得られた子どもの環境に対する考えを、以下に整理します。

多くの児童・生徒が、「地球温暖化対策」や「ごみや落書きの問題」「自然環境の保全」「歴史・文化・景観」など、多岐にわたるテーマに関心を持っており、それぞれの問題が相互に関連していることを指摘する意見もありました。

特に、身近な問題として「生活環境」や「ごみ」に関する意見が多く、ごみのポイ捨てによる海辺の環境の悪化や、観光客の問題を指摘する意見もありました。

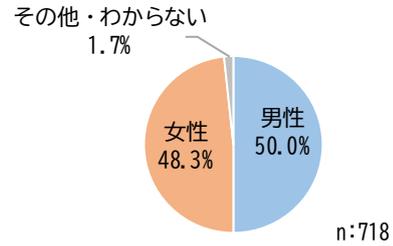
質問項目	概要
鎌倉の環境を守るためにすべきだと思うこと	<ul style="list-style-type: none">● 「二酸化炭素をへらすこと」、「ごみのポイ捨てやらくがきをなくすこと」、「歴史ある建物や場所をまもること」について3割以上から回答がありました。
鎌倉の未来の環境の期待	<ul style="list-style-type: none">● 自然環境や生活環境に関する意見が多く見られました。● 地球温暖化や歴史・文化・景観、資源循環に関する意見もありました。● 特にごみのポイ捨てへの言及が多く、生活環境の悪化だけでなく、海洋プラスチックによる生態系への影響や景観を悪化させるなどの環境問題と絡めた意見もありました。● ごみの散乱や騒音の原因としての観光客の問題への言及もありました。
未来の環境のためにすべきこと	<ul style="list-style-type: none">● 「海や山の自然やいきものをまもること」や「地球の環境をまもる・良くすること」、「ごみをへらすことやリサイクルをがんばること」が半数以上から回答されました。● 具体的な内容では、身近な生活から地球規模の問題まで幅広く、「自然を守る」「リサイクルする」「歴史を大切にする」「ごみを減らす」「まちをきれいにする」など、日常でできる具体的な行動が多く挙がっています。● 特にリサイクルやごみ削減、自然や生きものを大切にするといった回答が多く見られました。

3. アンケート結果

①個人属性

a. 性別

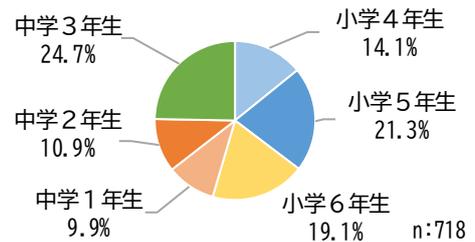
「男性」が50.0%、「女性」が48.3%、「その他・わからない」が1.7%となっています。



b. 学年

「小学4年生」が14.1%、「小学5年生」が21.3%、「小学6年生」が19.1%と合わせて54.5%が小学生です。

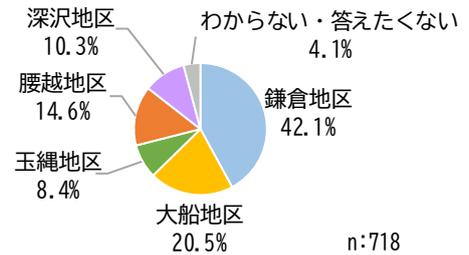
「中学1年生」が9.9%、「中学2年生」が10.9%、「中学3年生」が24.7%と合わせて45.5%が中学生となっています。



c. 居住地

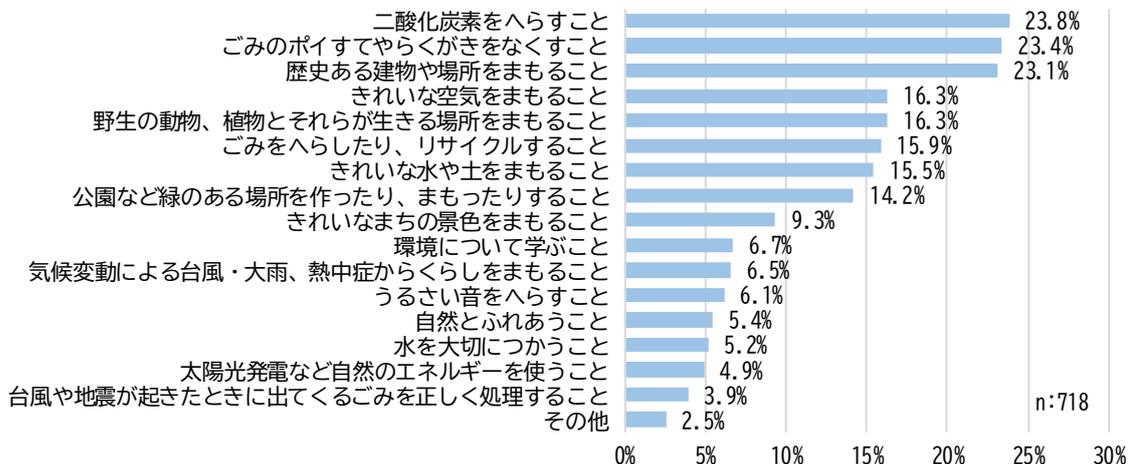
「鎌倉地区」が42.1%と最も多くの割合を占めています。

次いで「大船地区」が20.5%となっています。



②鎌倉の環境を守るためにすべきだと思うこと（複数回答）

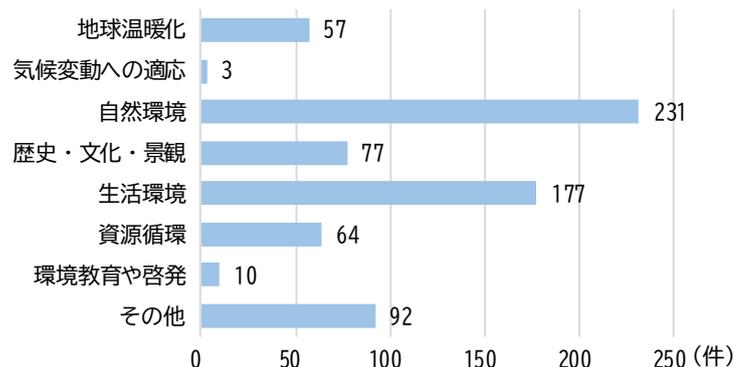
「二酸化炭素をへらすこと」、「ごみのポイ捨てやらくがきをなくすこと」、「歴史ある建物や場所をまもること」が約3割から回答されています。



③鎌倉の環境を守るためにすべきだと思うことについて、鎌倉の環境が「こうなったらいいなあ」「今、好きなこんなことを残したい」など思うこと（自由回答）

鎌倉の環境が「こうなったらいいなあ」「今、好きなこんなことを残したい」など思うことでは、特に緑地や動植物の保全などの自然環境に関することや、ごみのポイ捨てなど生活環境に関する意見が多く回答されました。

以下に自由回答の内容を整理します。



地球温暖化に関する主な意見の抜粋

- 二酸化炭素（にさんかたんそ）をへらすためにもっと自然のエネルギーを使ってほしい。
- 風力発電や水力発電などのクリーンエネルギーを使って欲しい。
- 火力発電にかわって、再生可能エネルギーを中心とした発電ができるようになってほしい。
- 自然を守るといったことにあまり興味は覚えませんが、私たち人間が暮らさずらい世の中になることは望まないため、結果的に地球温暖化が進まないように植物を守る、といったことになるのでしょうか。
- 地球温暖化の恐ろしさを知った上で、（地球温暖化はもう生活に影響を及ぼしているので）どう地球温暖化を「遅らせることができるか」を住んでいるみんなが考えながら協力して、解決しようとする世の中になってほしい（環境問題と無関係な人はいない）！
- 二酸化炭素が増えすぎているのは人々が悪いのでそれをどうにか改善してほしい。
- 二酸化炭素などの排出が少ない、ハイブリット車や電気自動車を使う。
- 二酸化炭素を減らす為に私達ができる事は、エコドライブの実践・公共交通機関の利用等が考えられます。
- 火力発電ではなく、この鎌倉の自然を利用した発電にしてほしい。
- 市民や観光客に支障が無い程度に発電をする。
- 緑を増やして、酸素をつくってほしい。遊ぶ場所。

気候変動の適応に関する意見の抜粋

- 熱中症対策や自然災害への対策を強化し、より安心安全な地域社会の実現に努めてほしい。
- 熱中症になったら危ないから。

自然環境に関する意見の一覧

- 人間と共存している動植物を積極的に保護し、それらが住む場所と共に守り続けてほしい。
- 鎌倉市は都市化せずそのまま山や自然に囲まれた町でいて欲しいです。
- もっと緑のある公園を作るとアニメみたいに街のみんなが来て仲良くなってこの街汚したくないなと思う気がする。イベントを開催して仲良くなればいい。
- 私は鎌倉の山がどんどんコンクリートで固められたり、海が汚れていることを悲しく思います。生き

物と共存しなくてはならないはずなのに、野生動物の暮らす場所がなくなったり、海が汚れ多くの生き物が死んでしまうからです。木を切ったり、ゴミが多く捨てられてしまっている現状は地球温暖化に繋がってってしまうので、地球を守るためにも自然を守ってほしい。

- 最近マンションが多くつくられていたり公園が空き地になっていたりして緑が減ってきているからもっと自然を生かした地になって欲しい。
- 近所の川に来る蛍がこれからもずっと来ることができる環境であって欲しい。
- 広町緑地のように、自然を守る会を作って山や海それらそれぞれの場所を大切にしていきたい。
- 市民や、観光客が積極的に自然や街などの環境を保護するという意識をもつ街になって欲しい。
- 観光客などがごみをポイ捨てして、海の魚がマイクロプラスチックで死んでしまっている現状があると聞いた。なのでごみの取り締まりについてやってほしい。
- 私は魚や海が大好きで将来の夢は水族館の飼育員になることです。でもいつか大好きな魚や海が地球温暖化によって消えてしまうのではないかとすごく不安です。この魚たちを守りたいし未来に綺麗な海を残したいです。この綺麗な魚たちをずっと守って欲しい。そのためにゴミ拾いのイベントや節電をもっと呼びかけるなど小さなことから少しずつ頑張りたいし頑張ってもらって欲しいです。

歴史・文化・景観に関する意見の一覧

- 新しいマンションなどをいっぱい作るのではなく歴史ある景観や緑やこども（私たち）がいっぱい安心して遊べるところが欲しい。
- ポイ捨てをなくして、鎌倉地区などの歴史あるところの景観、自然を守り、さらに風情ある鎌倉にしてほしい。
- 綺麗な景色がいろんなところにある鎌倉だから、その景色を、よりたくさんの人に見てもらったり、残していくために自然を守ってほしいです。
- 「鶴岡八幡宮」や「報国寺」などたくさんの歴史がある建物が鎌倉にあります。そのようなたくさんの思いが詰められた建物を未来まで残っていてほしい、そう思います。
- 落書きやポイ捨てをなくして町の歴史ある建物や場所をまもれるようになったらいいな。
- 鎌倉の歴史の深い建物だけを守るのではなく、子供たちが通う学校をもっと綺麗にしてほしい。
- 街に清潔感を出して欲しい。煉瓦の歩道がコンクリートになってきて悲しい、、
- 鎌倉は緑もあり歴史あるところも多いからどんどん新しいものをつくっていかないできれいにするような取り組み、コミュニティーを増やす。
- 京都みたいに昔の感じを壊さないデザインを多くしてほしい。
- 鎌倉の食文化の継承 自然を守る 歴史ある鎌倉。

生活環境に関する意見の一覧

- 汚い空気だと、小さなゴミなどを知らないで吸っちゃったりして、病気になりやすくなってしまっているので、綺麗な空気を守れば病気になる人も減らせると思うから綺麗な空気を守るような社会になって欲しいです。
- 鎌倉市は、近頃観光客が多いことからごみのポイ捨てによって海が汚されたりと、環境にとって不利益なことしか起こってなくて、住んでいる人にとっては凄く悲しいのが現状です。
- 建物の壁などに落書きをしないようにしてほしい。
- きれいな鎌倉ですずっといてほしい。だからポイ捨てやガソリンから出るガスなどを減らしてほしい。

い

- 綺麗な水を守るために、海や川をクリーン「掃除」するイベントを学校で開催する。
- 外国人など鎌倉のルールを知らない人などにルールを知ってもらってポイ捨てがない綺麗な街にしたい。
- 緑は緑化運動のようなものをしているので大きな問題ではないと思いますが、観光客によるゴミのポイ捨てで、海辺にゴミがあるのが気になります。ぶっちゃけうちの海汚ねぇくせによく観光名所ですよって自慢できるよなとか思います。
- 観光客によってポイ捨てなどのごみの問題によって歴史ある鎌倉の名所や観光スポットが汚れているのでその問題をなくして欲しい。
- 夏になると観光客や地元の人でも花火大会などの帰りにゴミを捨てていくがゴミ箱があまりないのでゴミが散乱しているのをよく見かける（駅の前が特にある）のでゴミのない街にしてほしい
- 暴走族をもう少しきつく取り締まり欲しい。

資源循環に関する意見の一覧

- ゴミを減らしリサイクルしてなるべくお金がかからないようにしたい。
- ゴミをリサイクルすれば、ゴミを捨てる量を減らせるし、新しいものになるからです。
- 海のゴミがとても多いので、ボランティア(任意)だけでなく、ゴミの回収を市民の義務にするべきだと考えた。
- ゴミを減らす取り組みをもっと増やしたり、ゴミをリサイクルする取り組みを僕たちも出来るような制度も作って欲しい。
- ゴミってなんですか。プラスチックもペットボトルも便利だと作ったのは大人でしょう。それをゴミと呼ぶのはおかしいです。マイポット推進してるんだから作りすぎなければいいんです。大人がエネルギーを減らしているんです。
- もっとリサイクルをし、鎌倉から始めて世界に広がってほしい。
- 鎌倉はゴミの分別が大変なのがゴミがそこら辺に捨てられることの原因の一つだと思います。もっとわかりやすい分別をしても良い。
- リサイクルをしてごみを減らし、江ノ島の海を綺麗にしたい。
- 私の考えは、まず地区、県と連携を取りゴミの廃棄場所をしっかりと捨ての日も決め知らない人、間違っている人に知らせ観光地にもポイ捨てについてしっかり管理する。
- 観光客の出したゴミをもっと減らす。

環境教育や啓発に関する意見の一覧

- 1人1人が、環境の良さや、豊かさ、大切さについて知って、1人1人が大事な環境を守るような工夫をして大事な環境を守れる社会になって欲しいです。
- 「綺麗な土・水を守る事」「ゴミのポイ捨てをなくす」「環境を知ったら、何をしちゃダメでこれはいい」それが全部わかる。
- みんなが環境問題について学べるように、講師を呼んで欲しい。
- 皆に生き物や環境についてもっと知識を深めて欲しい。

- 自然を大切に人が沢山いる町になってほしい。
- 自然がだんだん少なくなっている今、緑を増やしたり自然と触れ合える機会が必要だと思います。そして、自然が破壊されている現状についても学ぶべきだと思います。
- 二酸化炭素を減らすために、森に植林などを行い、本来の鎌倉の自然環境を再現し、野生動物、植物の生きる場所を確保し、それらの取り組みを後世に残して続けて守っていくために、私たち鎌倉に住む人々はその状況について学ぶことが持続的な鎌倉の環境改善には重要だと思います。

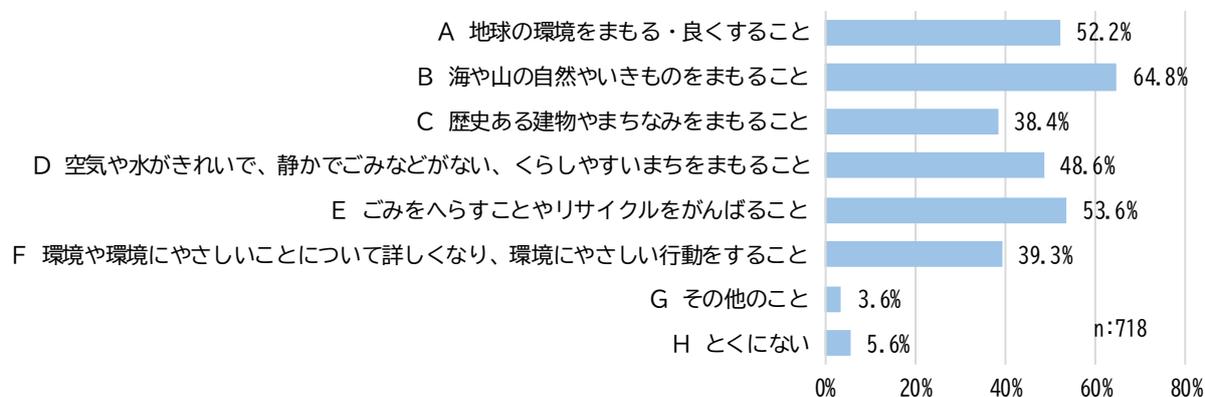
その他の意見の一覧

- 一人の鎌倉市民として、踏切前の迷惑観光客の話をニュース等で聞く度に怒りが込み上げてきます。なんでも、病院のお手洗いを勝手に使っていたと言う情報もテレビニュースで報道されていました。さらには、ポイ捨てなども当然のようにしていると。大変迷惑なため、1つ前の質問でも申したように、条例等で少しキツめに取り締まって欲しいと考えています。
- 福泉のあたりなど通学路なのに、歩道がとても狭くて、車道の端を歩かなければいけない道がある。あそこを歩くときすごい怖いです。
- 江ノ電の鎌高前のオーバーツーリズムを無くしたい。
- エコツーリズムに対してもっと考えて欲しい。
- 歩き易くてトイレが多い、観光客に優しい古都になって欲しい。
- 観光客の質を向上して欲しい(ちゃんと日本のルールを守るとかマナーがあるとか)
- 観光客によって地元民の生活が不自由にならないような規制がほしい。
- 今日本は酷く円安だから、観光税や、金額や消費税が少し上がった商品を観光客向けに販売して国にもっと役立つようなことをした方がいいと思う。
- 水を大切に使う。
- 自然環境に左右されやすい腰越地区や鎌倉市。津波の被害だったら、富士山の噴火とかがあった場合に地域の皆さん安心して避難や、かぎりなく死者を減らすような取り組みをすればいいと思う
- 夏に地震と津波警報が鳴った際たくさんの避難者が鎌倉第一中学校に避難してきました。ですが、一中は防災の整備が整っておらず困りました。

④「こうなったらいいなあ」「今、好きなこんなことを残したい」を実現するために「わたしがやること」「こうした方がよいこと」（複数回答）

「B 海や山の自然やいきものをまもること」が64.8%と最も多く回答されています。

「A 地球の環境をまもる・良くすること」や「E ごみをへらすことやりサイクルをがんばること」は約5割から回答されています。



「わたしがやること」「こうした方がよいこと」の具体的な内容

【A 地球の環境をまもる・良くすること】

- 再生可能エネルギーを使う。
- 太陽光発電やもっと自然にやさしい取り組みをした方がいいと思う。
- 水力発電や風力発電などのクリーンエネルギーをもっと使えるようにしていきたい。
- 二酸化炭素を減らす。
- ゴミを拾う。二酸化炭素を減らす活動をする。
- 自然エネルギーの活用をもっと広める。
- 電気を節電したり、排気ガスをなるべく出さない。
- 電気をつけたら消す、水を出しっぱなしにしないなどをして少しでも環境を守る。
- 水を大切に使う。電気を大切に使う。
- 電気、水を節約して地球温暖化を防ぐ。

【B 海や山の自然やいきものをまもること】

- 生き物が住みやすい環境を増やす。(例：鳥が住めるように巣箱を設置すること・鎌倉の生物について学ぶことなど)
- 生き物の生態をもっと詳しく知る。
- 緑を守る活動に参加する。植物を大切に扱う。
- 自然を守る会に参加してみたい。
- 生き物や自然についての理解を深める。
- 動物がいる環境でポイ捨てしてるひとや怪しい人がいたら注意する。

- 海などでゴミ拾いを行ったり、山には行ったときにゴミを見つけたら回収するなど。
- 自然環境についてもっと知る。ゴミ拾いをする。
- 植林活動などに参加する。
- 日頃から緑を大切に自然環境にやさしくすることを意識し続けたいです。

【C 歴史ある建物やまちなみをまもること】

- お寺とかでふざけたりしてる人に注意、歴史を伝える。
- 歴史がある建物などを知って、そのことに興味を持ち、取り組むこと。
- 幼稚園児とかに昔の鎌倉や大船を伝える。
- 歴史のある建物を守り続けて行ったほうがいいと思う。
- 街並みを守るためにそれについての知識などをつけていきたい。
- 鎌倉の歴史を地域の学生が観光客に伝え、広める。
- もっと鎌倉の歴史について知りどんなものを残したほうがいいのかを考える。
- 適切にゴミを処理し、歴史的建造物の保護も含めて環境をまもること。
- お寺や神社などの歴史を知る取り組みに参加する。
- ゴミ拾いをしたり、歴史ある建物などについて若者たちに伝えていく。

【D 空気や水がきれいで、静かでごみなどが無い、くらしやすいまちをまもること】

- 海岸に行くときにゴミを拾ったり、公園の掃除に参加したりする。
- ポイ捨てを拾ったりしてボランティア活動をする。
- 海のゴミ拾いに参加する。
- 川に落ちているゴミを拾う活動をする。
- ゴミがあつたら拾ったり、ビーチクリーンをしたりする。
- ゴミ拾い活動をし、建物への落書き防止を心がけるよう声をかける。
- 空気を綺麗にして、水が綺麗だと、暮らしていてとても心地の良いから、してほしい。
- 観光客に対する呼びかけ、ゴミ箱の多言語化。
- クリーンイベントなどを増やし、学校単位で参加する。
- 海のゴミや川のゴミを処分することの大変さを知る。

【E ごみをへらすことやリサイクルをがんばること】

- リサイクルなどをしたときに、お金をもらえること。
- まずは私自身ができる小さな事を見つけて、そこから、その努力を続けていってリサイクルをしてゴミを減らしたり、環境を守る活動に取り組んだりしたりする事です。
- 手軽にできるのは、買い物の際にエコバックを持っていくことだと考えます。少しでも多くの方がそれをすれば、必ずプラスチックゴミは減るからです。また、プラスチックゴミを減らすという観点では、マイボトルを持ち歩くことも大事だと思いました。
- 多言語サイン・ピクトグラムの導入 英語・中国語・韓国語・フランス語などで「Please take your trash with you」「Keep Kamakura Beautiful」などのメッセージを設置。鎌倉は歴史的景観が重要

なので、和風デザイン（木製・手書き風）の看板だと景観を損ねません。QRコードで「近くのごみ回収拠点」「分別ルール」を案内する。

- リユースを多くする。
- もっとリサイクルやゴミの処理が簡単に行えるとポイ捨てもしなくなるとおもう。
- リサイクルは二酸化炭素を出す可能性可能性があることなので、3Rの中では最終手段だとみんなが知った上で、リユースやリデュースを身近なところできるように、心がけ、伝える。市の中のみんなが使えるゴミ箱を多くする(ポイ捨て削減)。
- 家で食べ物を残す、粗末にすることはなるべく控えるようにしたい。ゴミを拾う活動に参加してみたい。
- 詰め替えパックを買ったりしてプラスチックゴミを減らす。
- 学校の総合でリサイクルをする。

【F 環境や環境にやさしいことについて詳しくなり、環境にやさしい行動をすること】

- みんなある程度のリサイクルや環境にやさしい行動などの知識を持っていた方がいいと思う。
- ポスターなどを書いて（できるならだが、）たくさんの人に広め、活動をする人を増やす（広める）
- 環境について学ぶ場や歴史歴史を知る場を身近なところに増やす。
- 小さなことでも、そのとき環境のためにできることを考えて行動する。
- 自然や歴史を感じられる体験をする。
- ゴミを拾う活動に参加して欲しい(参加するきっかけを作って欲しい)。
- 環境を守る運動に参加する。
- 環境について学び、環境を守る意識を持てるようになること。
- 知識を持つ。そして他の大勢の人にも知ってもらおう。
- 鎌倉市の学校や職場、市や自治体などの団体で、植林や植物を増やす取り組みなどを計画し、鎌倉市民全員が知り、理解し、行動に移すことを市民一人ひとりが意識できること。

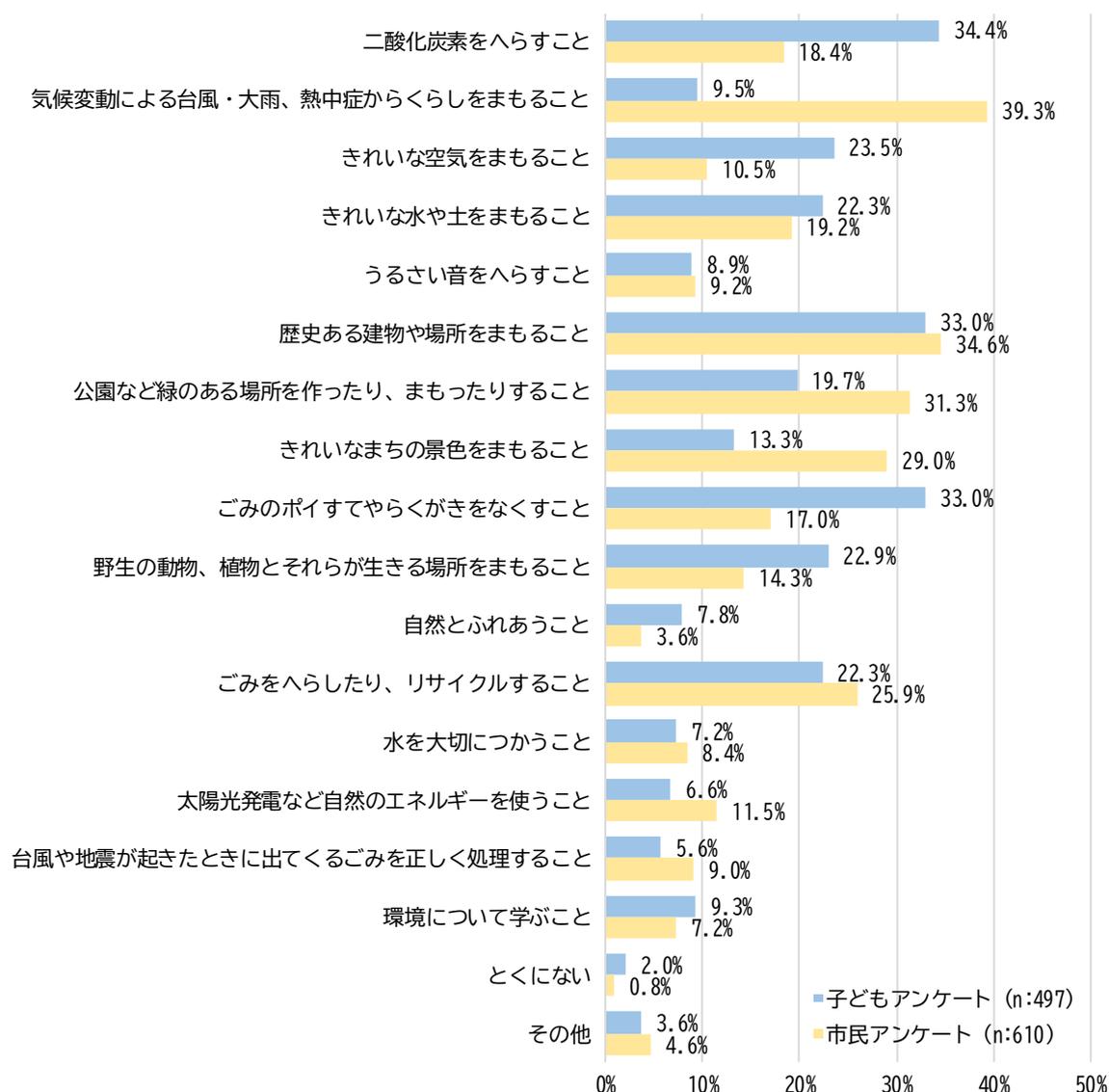
【G その他のこと】

- 私は深沢地区に住まいを置いているため、迷惑観光客と言われる人達に直談判のような形で話し合うことはできません。ただし、自分はまだ中学生ですが、18歳以上の方々には選挙という形で取り締まってもらったりなどができます。なので、今自分にできることは、選挙に参加しないの方々に対して、選挙を呼びかける。そうすれば、みんなが思うような鎌倉市を創り上げることが出来ると考えています。
- 自然を守ることと開発して減らしていくことを上手く取捨選択していくこと。
- 津波対策が甘すぎる。
- 迷惑な外国人観光客に優しくしすぎない。

参考①：市民アンケートとの比較

令和7年（2025年）7月25日～8月10日に実施した「鎌倉市の環境に関する市民意識調査」（市民アンケート調査）では、子どもアンケート調査の質問「鎌倉の環境を守るためにすべきだと思うこと」と類似した質問「環境に関して、本市で重点的に取り組むべきだと思うことは次のうちどれですか」を設けており、選択肢も同じものとしています。

市民アンケートと比較すると、子どもは成人に比べて「二酸化炭素をへらすこと」や「きれいな空気をまもること」、「ごみのポイすてやらかがきをなくすこと」、「野生の動物、植物とそれらが生きる場所をまもること」を重視していることが分かります。



参考②：クロス集計

学年別鎌倉の環境を守るためにすべきだと思うこと

「二酸化炭素をへらすこと」は小学4年生から中学2年生までの回答率が最も高くなっています。

中学3年生では、「歴史ある建物や場所をまもること」の回答率が最も高くなっています。また、小学4年生でも「歴史ある建物や場所をまもること」が「二酸化炭素をへらすこと」「ごみのポイすてやらかがきをなくすこと」と並んで回答率が、高い傾向となっています。

	小学4年生 (n:101)	小学5年生 (n:153)	小学6年生 (n:137)	中学1年生 (n:72)	中学2年生 (n:78)	中学3年生 (n:177)
二酸化炭素をへらすこと	41.6%	37.3%	35.0%	38.9%	42.3%	27.1%
気候変動による台風・大雨、熱中症からくらしをまもること	25.7%	13.1%	8.8%	9.7%	21.8%	7.9%
きれいな空気をまもること	25.7%	30.1%	20.4%	16.7%	21.8%	23.7%
きれいな水や土をまもること	29.7%	17.6%	24.8%	30.6%	21.8%	19.8%
うるさい音をへらすこと	7.9%	5.9%	5.1%	5.6%	2.6%	16.4%
歴史ある建物や場所をまもること	40.6%	23.5%	34.3%	30.6%	23.1%	40.7%
公園など緑のある場所を作ったり、まもったりすること	26.7%	24.2%	20.4%	22.2%	15.4%	20.3%
きれいなまちの景色をまもること	16.8%	6.5%	11.7%	5.6%	12.8%	22.6%
ごみのポイすてやらかがきをなくすこと	41.6%	31.4%	32.8%	29.2%	30.8%	35.6%
野生の動物、植物とそれらが生きる場所をまもること	31.7%	24.8%	28.5%	25.0%	25.6%	18.1%
自然とふれあうこと	15.8%	6.5%	5.8%	9.7%	6.4%	9.6%
ごみをへらしたり、リサイクルすること	36.6%	20.9%	24.1%	29.2%	21.8%	22.0%
水を大切につかうこと	27.7%	11.8%	5.8%	6.9%	9.0%	5.1%
太陽光発電など自然のエネルギーを使うこと	15.8%	5.9%	7.3%	12.5%	10.3%	5.1%
台風や地震が起きたときに出てくるごみを正しく処理すること	13.9%	7.2%	5.1%	2.8%	2.6%	5.6%
環境について学ぶこと	14.9%	11.8%	9.5%	9.7%	10.3%	7.9%
とくにない	2.0%	3.9%	2.2%	0.0%	5.1%	0.0%
その他	0.0%	1.3%	6.6%	2.8%	2.6%	6.8%

居住地別鎌倉の環境を守るためにすべきだと思うこと

大船地区と深沢地区では「二酸化炭素をへらすこと」の回答率が最も高くなっています。

鎌倉地区と腰越地区では「ごみのポイすてやらかがきをなくすこと」の回答率が最も高くなっています。

玉縄地区では「歴史ある建物や場所をまもること」の回答率が最も高くなっています。

	鎌倉地区 (n:302)	大船地区 (n:147)	玉縄地区 (n:60)	腰越地区 (n:105)	深沢地区 (n:74)
二酸化炭素をへらすこと	33.1%	44.9%	28.3%	29.5%	39.2%
気候変動による台風・大雨、熱中症からくらしをまもること	11.3%	23.1%	13.3%	8.6%	9.5%
きれいな空気をまもること	22.5%	23.1%	23.3%	25.7%	28.4%
きれいな水や土をまもること	21.2%	27.9%	21.7%	27.6%	17.6%
うるさい音をへらすこと	8.6%	6.8%	3.3%	10.5%	6.8%
歴史ある建物や場所をまもること	34.1%	37.4%	36.7%	23.8%	31.1%
公園など緑のある場所を作ったり、まもったりすること	20.5%	25.9%	25.0%	20.0%	16.2%
きれいなまちの景色をまもること	14.6%	13.6%	8.3%	16.2%	13.5%
ごみのポイすてやらかがきをなくすこと	35.8%	36.1%	33.3%	31.4%	28.4%
野生の動物、植物とそれらが生きる場所をまもること	22.2%	30.6%	26.7%	25.7%	20.3%
自然とふれあうこと	8.3%	12.9%	1.7%	8.6%	8.1%
ごみをへらしたり、リサイクルすること	22.2%	31.3%	31.7%	26.7%	24.3%
水を大切につかうこと	8.3%	19.7%	11.7%	4.8%	9.5%
太陽光発電など自然のエネルギーを使うこと	6.3%	15.6%	6.7%	8.6%	5.4%
台風や地震が起きたときに出てくるごみを正しく処理すること	5.3%	11.6%	5.0%	2.9%	9.5%
環境について学ぶこと	8.3%	14.3%	11.7%	10.5%	12.2%
とくにない	1.3%	1.4%	3.3%	1.9%	4.1%
その他	4.6%	0.7%	1.7%	5.7%	4.1%

学年別「わたしがやること」「こうした方がよいこと」

小学5年生では「A 地球の環境をまもる・良くすること」が最も多く回答されており、それ以外の学年では、「B 海や山の自然やいきものをまもること」が最も多く回答されています。

	小学4年生 (n:101)	小学5年生 (n:153)	小学6年生 (n:137)	中学1年生 (n:72)	中学2年生 (n:78)	中学3年生 (n:177)
A 地球の環境をまもる・良くすること	54.5%	62.1%	55.5%	47.2%	57.7%	39.5%
B 海や山の自然やいきものをまもること	71.3%	61.4%	69.3%	65.3%	70.5%	57.6%
C 歴史ある建物やまちなみをまもること	40.6%	34.0%	36.5%	37.5%	34.6%	44.6%
D 空気や水がきれいで、静かでごみなどが無い、くらしやすいまちをまもること	54.5%	50.3%	48.9%	54.2%	44.9%	42.9%
E ごみをへらすことやリサイクルをがんばること	47.5%	57.5%	50.4%	56.9%	60.3%	52.0%
F 環境や環境にやさしいことについて詳しくなり、環境にやさしい行動をすること	42.6%	37.9%	41.6%	44.4%	43.6%	32.8%
G その他のこと	0.0%	2.6%	3.6%	4.2%	0.0%	7.9%
H とくがない	0.0%	8.5%	5.1%	5.6%	10.3%	4.5%

居住地別「わたしがやること」「こうした方がよいこと」

深沢地区では、「A 地球の環境をまもる・良くすること」が最も多く回答されており、それ以外の居住地では、「B 海や山の自然やいきものをまもること」が最も多く回答されています。

	鎌倉地区 (n:302)	大船地区 (n:147)	玉縄地区 (n:60)	腰越地区 (n:105)	深沢地区 (n:74)
A 地球の環境をまもる・良くすること	50.0%	55.1%	53.3%	50.5%	59.5%
B 海や山の自然やいきものをまもること	64.2%	72.1%	60.0%	66.7%	58.1%
C 歴史ある建物やまちなみをまもること	43.0%	42.9%	35.0%	30.5%	32.4%
D 空気や水がきれいで、静かでごみなどが無い、くらしやすいまちをまもること	50.3%	53.7%	48.3%	42.9%	43.2%
E ごみをへらすことやリサイクルをがんばること	56.6%	49.0%	53.3%	56.2%	55.4%
F 環境や環境にやさしいことについて詳しくなり、環境にやさしい行動をすること	39.1%	44.2%	51.7%	35.2%	27.0%
G その他のこと	6.0%	0.7%	1.7%	1.9%	2.7%
H とくがない	5.6%	0.0%	8.3%	7.6%	5.4%